

2020年7月17日

ジャパンネクスト証券株式会社

合併に伴う制度信用取引の取扱いについて(合併期日 2020年8月1日)

合併に伴い被合併投資法人となる投資法人1社(表1)の制度信用取引の取扱いについては、下記のとおりとなりますのでお知らせいたします。

表1

合併投資法人 (a)	被合併投資法人 (b)	上場廃止日	合併期日	(b) 投資口1 口につき割り 当てられる(a) の投資口数
スター・アジア不動産投資 法人 投資証券 (3468) 制度信用銘柄 (売買単位:1口)	さくら総合リート投資法 人 投資証券 (3473) 制度信用銘柄 (売買単位:1口)	2020.7.30	2020.8.1	1.78 口

記

1. 制度信用取引の継続等について

表1の被合併投資法人投資口は、上場廃止日に制度信用銘柄を取り消されることとなります。が、制度信用取引の未決済勘定については、合併期日からは、合併投資法人投資口の制度信用取引残高として継続することができます。

2. 合併に伴う制度信用取引の未決済勘定の調整について

被合併投資法人投資口1口に対して割り当てられる合併投資法人投資口の口数が、表1のとおりであるため、合併期日の前日における被合併投資法人投資口の制度信用取引の未決済勘定については、合併期日をもって、その貸付口数(売付口数)及び買付担保口数(買付口数)並びに1口の原始約定価格は、表2(a)及び(b)にしたがって、調整することとします。

なお、合併期日以降の未決済勘定について、反対売買を行う場合は売買単位口数に限られますが、売買最終日の未決済勘定は、表2(c)の数値の整数倍となるように参加証券会社においては御留意ください。

表2

被合併投資法人	貸付口数(売付口数)及び買付担保口数(買付口数)の調整比率 (a)	原始約定価格の 調整比率 (b)	売買最終日の 未決済勘定 (c)
さくら総合リート投資法人 投資証券 (3473)	89/50	50/89	50 口

※ スターアジア不動産投資法人については、8月1日を効力発生日として、投資口1口を2口とする投資口分割を予定しており、上表の割当比率については、当該投資口分割の効力発生後を前提としています。

3. 応当日について

被合併投資法人となる投資法人投資口において、最終弁済申出期日である6か月目の応当日が、上場廃止日(7月30日)から7月31日までの間に到来する場合は、これを合併期日の日以降、最初の売買日(8月3日)とします。

以上